

太田生涯学習報

はばたき

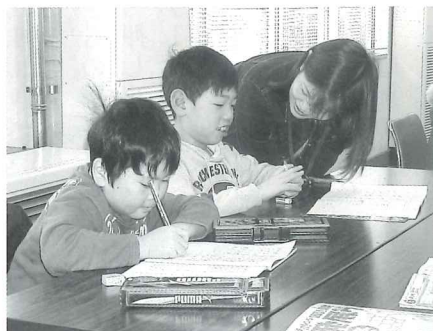
■発行 秋田県大仙市教育委員会 太田分室
〒019-1613 秋田県大仙市太田町太田字新田下野 50-3
TEL 0187-88-1119・FAX 0187-88-2044
太田分室・太田公民館

目次 表紙・・・・・・・・春近し 新しい道を
 冬季講座・リーダー研修・・・・・・・・ 2ページ
 親子読書・新刊案内・図書表彰・・・ 3ページ
 学校・家庭・地域連携ネット・文化講演会・・・ 4ページ
 特集 スギッチ・イヤー2007・・・ 5～8ページ
 タミヤカップ・マスターズ・キッズスキー大会・・・ 9ページ
 俳句教室・短歌会・輝人さん・・・ 10・11ページ
 教育随想・太田の子育て・・・・・・・・ 12ページ

題字：煤賀喜徳さん・宮羽



学び舎を巣立つ生徒66名の未来を見つめて (3/8・太田中卒業式)



第6回「太田学びい教室」延べ145名の参加 (1/9～10・太田公民館)



太田ひがし幼稚園の紙風船あげ 幻想的に (2/16・太田の火まつり)

春近し 新しい道を

どこかで新しい山がむっくり起き上がったような・・・どこかで新しい川が流れ出したような・・・
どこかで新しい窓が開かれ、千羽の鳩が放たれたような・・・どこかで新しい愛が私に向かって
歩き始めたような・・・。

これは、新川和江さんの詩の一節です。山も川もさして昨日と変わらない、だが、誰も、いつもよりちょっと遠くに目を凝らし、どこかで開かれる時季の扉の音に耳を澄ましてみましょう。新しい春の訪れです。

どこかで新しい歌が歌われようとして、世界の口びるから「あ」と漏れかかったような気がしませんか。一人一人の心の叫びが素敵な春とともに調和して進みますように。

ひとすじに

ひとすじに生きるひとの尊さ ひとすじに歩みたるひとの美しさ
われもまた ひとすじに生きん ひとすじに歩まん

出陣いふれまい字びまい

充実の公民館冬季講座

好評だった太田公民館の冬季講座(10/26と2/22)、約四か月にわたる期間でしたが、たくさんの方々に参加していただきました。

焼きもの講座では、粘土の楽しさに触れ、ちよつぴり芸術家の気分を味わい、**押し花講座**で完成した額絵は苦勞に報いてくれる逸品となりました。

料理講座の楽しみは、実習と試食です。「可愛い孫に食べさせたい」と、みなさん懸命に講師の話に聞き入っていました。

年末には、正月に飾る**生け花講座**を開き、持ち帰った花で一月いつばい楽しむことができたと参加者に好評でした。

今年度、新しい講師を迎えた**パッチワーク講座**では、製図取りから始まり、細かい作業の連続でしたが、肩こりにもめげず、針と布を

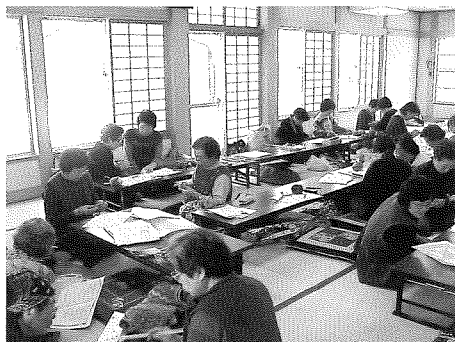
動かしました。その甲斐あって出来上がった作品に大満足でした。

また、**パソコン講座**では、機器が十二台しかないため定員を超えた時点でお断りしなければならず大変申し訳ありませんでした。厳しい夜にもかかわらず、みなさん真剣にパソコンに向かっていました。

最後に、毎年一番人気の**編み物講座**ですが、参加者の要望により一回追加をしながらの終了となりました。先生のまわりにはいつも質問者の輪がありました。

十月の焼きもの講座に始まり、料理・押し花・生け花・パッチワークそして二月の編み物・パソコン講座と、たくさんの方に参加していただきました。公民館では、これからも、生涯学習社会の実現をめざし地域の方々が、楽しみながら学習し活

動できる機会を提供してきます。ぜひ奮ってご参加ください。



編み物講座



パソコン講座

社会教育学習グループ リーダー研修会

課題は“会員の減少”

さる二月二十九日平成十九年度社会教育学習グループリーダー研修会が公民館を会場に開催されました。

太田地域には社会教育学習グループ・ボランティアグループ・団体等合せて三十グループがそれぞれの分野で活動を続けています。

グループ・リーダー研修会では学習グループ・団体の代表のほか、太田地域社会教育関係委員(公民館運営協力員・生涯学習奨励員・図書館運営協力委員)合せて五十四人が参加して貴重な時間を共有。各グループが日頃抱えている課題をことん語り合いながら研修会は進められました。

前もって提出いただいた各グループの抱えている課題のうち最も多かったのは「会員の減少」。それらの課題について、グループごとに話し合われました。

講師にお招きした県教育庁南教育事務所・主任社会教育主事 加藤功先生から三回に分け話し合いの結果への指導・助言をいただきました。

グループそれぞれが抱えている課題。それらはすぐに解決できるような簡単な問題ではないようです。グループリーダーが一堂に会して行われたこの研修会が、今後の相互の交流の中から解決への糸口を見出すきっかけになること、そして、グループの発展につながることを期待します。



前向きなグループごとの話し合い

親子読書

⑪

この本だーいすき

「十二歳く出逢いの季節」

を読んで

太田東小学校六年

上井 初希



わたしの顔

「大丈夫だよ。なんとかなるって」楓子と悠は、そんな言葉をかけたくてもなかなかかけられない自分がきらいでした。そんな時、二人は出逢いました。二人は、自分の性格の話をし、仲良くなりました。私はこの本を読んで、気持ちを素直に伝えることは、とても大切だと改めて感じました。たとえ、うまく伝えられなくても、声を聞けば分かるんじゃないかと思えました。それに、しっかり言葉を伝えれば、ちゃんと自

分の事を理解できて、みんな仲良くできると思います。

これから、もっと仲良く、みんなのいいところ、すごいところを発見できる素晴らしい人になりたいと思います。



お友達達の浅野あすかさんが描いた感想画

(母) 保子

「お母さん、この本すつごくおもしろいから読んでみて」

それは昨年、書店で娘が探し選んだ本でした。十二歳の少年と少女の奇跡の出逢いの物語でした。ちょうど娘と同じ年齢で主人公達に共感するものがあつたのでしょうか。私はというと、娘とはまったく違う観点から読んでいたので

す。その主人公の両親の方に気持ちがい込まれていました。人それぞれ、感じるところはまったく異なるものなのだと感じました。今回同じ本を通して、親子共通の趣味を持つのもいいなと思いました。

あさのあつこ/作 講談社



太田図書館の新刊

3月購入分

- 火の鳥全12冊 手塚治虫
- 中原の虹第4巻 浅田次郎
- 病気になるない生き方3 若返り編 新谷弘実
- メモリー・キーパーの娘 キム・エドワーズ
- 羊の目 伊集院静
- 宇宙への秘密の鍵 ルーシー&ステイヴンホーキング
- 秋田わか杉国体2007 秋田魁新報社

■ 木暮実千代 知られざるその素顔

■ 暴走老人! 黒川鍾信

■ ホームレス中学生 藤原智美

■ 新・御宿かわせみ 田村 裕

■ 望みは何と訊かれたら 小池真理子

■ パイレーツ・オブ・カリビアン ①②③ 赤坂行雄

■ 人間の関係 あきたの昔つこ 野崎文隆

■ ザ・シークレット ロンダ・バーン 星野仙一

■ 星野流 アンボス☆ムンドス 桐野夏生

■ 私の男 天璋院篤姫 榎庭一樹

■ 徳川家を護った将軍御台所 超人ナイガーひみつ大百科 徳永和喜

■ 爆心 1000の小説と バックベアード 青来有一

■ 魔物上下2巻 佐藤友哉

■ 君空 大沢在昌 美嘉

■ 声にだすことばえほん12冊 斎藤孝ほか

■ はだしのゲン全10巻 中沢啓治

■ 禁断のパンダ 吉原手引草 松井今朝子

■ 誘拐逃遁少女沖縄 「連れ去り」事件 河合香織

■ めぐみ手帳 横田滋 横田早紀江

■ 20世紀ファッションの文化史 成実弘至

優良図書利用者表彰

太田公民館では年間を通じて、各分野で本に親しみ、かつ貸し出し冊数の多い利用者表彰し、図書利用の増加を図っています。

平成十九年度の優良図書利用者賞は次の方々です。

佐々木愛麗さん(羽黒堂) 児童書

門脇 律子さん (北開) 一般図書

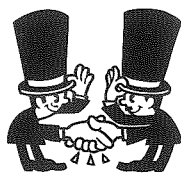
表彰者には、賞状と図書カードが贈呈されました。(過去五年間に表彰された方は除きます)



かどわきりつこ 門脇律子さん



ささきあいら 佐々木愛麗さん(6歳)



大きく
ふくらんだ

連携の輪

地域の教育力を生かす その4

地域の方々にとって学校はひとつの「ブランド」（輝いていて、心の中の誇りであり、長い時間培ってきた宝）です。学校と地域が一緒にあってこの「ブランド」を育てていくという姿が太田南小学校の活動にみることができました。

太田南小五年生二十六名の子どもたちは前日から興奮気味。豆を水に

十二時間漬けて、ふやけた豆に水を加えミキサーに。摺った豆をサラシにくるみ手で絞ります。すると豆乳とおからが出ます。そして豆乳にニガリを差します。最後に型箱に入れ、カットして出来上がりです。家庭科室に豆の香りが漂います。豆腐はやや青く豆のこごりが残っているのが

ご愛敬。自分で作った豆腐の味は格別のもようです。

「うめえ〜」
味わうとはまさにとこのことをいうのでしよう。かつては土間や水屋でのありふ

れた光景だった「豆腐作り」が家庭科室に再現しました。

案内人は太田東学区在住の「鈴木豆腐店」のご夫妻。おいしい豆腐作りにこだわり、毎日朝四時三十分から作業に始まり、終了後は給食センターや各種施設、お店等に豆腐やとろてんを卸している方です。今回は対象が小学生ということで、サラシで絞り、煮沸作業は割愛し、ニガリは先に差すなど、本来の行程を省略しつつも本物の豆腐作りのプロセスを実験させていただきました。

食の安全や安心、地産地消、手作りの良さがとみに叫ばれるなか、子どもたちはそのひな形を地域の身近な先生から学ぶことができました。きつと家庭の食卓の話題にあがったことでしょう。太田の地域の実感させられた体験活動でした。

（教頭 高橋秀一）

初挑戦 豆腐作り



盛況の文化講演会

講師は吉川精一さん（元NHKのど自慢アナ）

三月九日、太田文化プラザを会場に太田地域文化講演会が行われました。これは、各界の第一線で活躍されている講師をお迎えし、ご自身の体験談や活躍する秘訣などをお話しただくことで、来場者が日々の生活に張り合いを持ち、楽しく文化的な生活を行えるようにお願いをこめて、開催しているものです。

今回は、長年NHKのアナウンサーとして、連想ゲームや紅白歌合戦、のど自慢などの人気番組の司会を担当し、退職後は、長年の夢であった演歌歌手デビューを果たした、吉川精一さんを講師にお迎えしました。



のど自慢でお馴染み 吉川さん



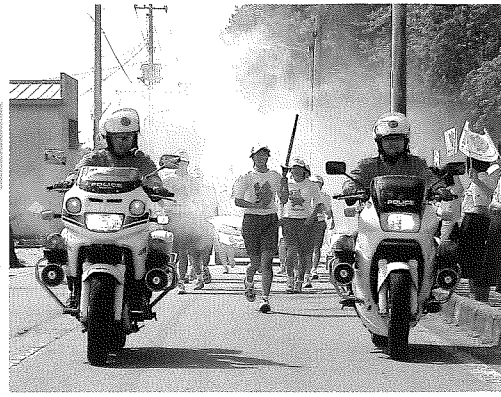
持ち前の美声を披露

講演会では、長年担当された「のど自慢」での失敗談や出演者とのふれあいなど裏話を交え、時には会場を湧かせ、時には涙ながらにお話しをされました。

特に「人生には『思い通り』、『思い不通り』、『思いがけない通り』の三つの通りがあり、いつも思い通りを歩けるわけではないが、歯を食いしばりながらも笑顔を決やさず、人との出会いに感謝しながら歩んでいきたい」という言葉が印象的でした。講演後には、演歌歌手としての美声も披露していただき、会場に集まった方々と握手をしながら、楽しく終えることができました。



9/2 デモスポ グラウンド・ゴルフ



9/15 炬火リレー



9/30 ロードレース

特集

スギッチ・イヤヤー2007 太田のスポーツ活動を振り返る

大成功を収めた秋田わか杉国体。太田地域でも、自転車競技と、デモスポ行事グラウンド・ゴルフが開催されました。

本大会にさきがけて行われたグラウンド・ゴルフ（9月2日）には、親子ペア、職場ペア、一般ペアの3部門に、合わせて700人の選手が参加。初心者体験コース（40人参加）も設けられ、ビギナーからエキスパートまで、それぞれがスポーツの楽しさを分かち合いました。

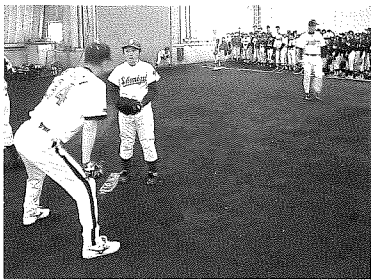
国体開催直前の9月15日には、炬火リレーが行われ、いよいよ国体ムード。

そして待望の国体開幕。9月30日の自転車競技ロードレースでは、太田出身の根本哲史選手が見事3位入賞を果たしました。根元選手はじめ地元選手を真近で応援した方々。その応援がきつと選手たちの力になったはずです。

46年ぶりの国体開催に湧いた2007年。国体ムードもあつて、太田地域のスポーツ熱も高まりをみせました。この熱気を繋ぎたいものです。

この特集では、国体開催年となった記念すべき2007年の太田地域のスポーツ活動を紹介します。

元プロ選手の熱心な指導 こどもの日全国少年野球教室



実践形式の練習では、ひとつひとつの動作を確認。選手も講師も真剣。ときには激もとびました。

5月5日、元プロ野球選手が指導する野球教室が交流プラザで開催されました。

【講師】

- 村田辰美氏 (元近鉄・横手市出身)
- 山内秀雄氏 (元大洋・秋田市出身)
- 加藤俊夫氏 (元日ハム)
- 村岡耕一氏 (元ヤクルト)
- 小西秀朗氏 (元国鉄・秋田市出身)

最高齢93歳!!

第18回秋田県親善ゲートボール太田町大会

第18回目となるこの大会には、県内各地から40チームが参加。仲間たちと楽しくプレーを楽しみました。最高齢は、なんと93歳の今野ムメさん (横手市) でした。



準優勝を果たした太田Bチーム。やればやるほど奥の深いゲートボール。勝因は緻密 (ちみつ) な戦術とチームワークでしょうか。

高橋繁太郎さん(田ノ尻) 冬季国体6位

2月10日から13日まで行われた秋田国体冬季大会で、成年男子C大回転に出場した高橋繁太郎さんが6位入賞を果たしました。

国体入賞を果たした高橋さんには、平成18年度大仙市冬季スポーツ賞奨励賞が贈られました。5月7日に行われた授与式では、高橋繁太郎さんのほか、スキーアルペン競技で活躍した金子未里さん (大曲地域・現立命館大) に栄光賞、金子徹礼さん (大曲地域・現角館高) に奨励賞が贈られました。この2人は共に太田JRレーシングの出身とあって、太田地域にとってうれしい受賞となりました。



大仙市冬季スポーツ賞授与式にて。左から金子徹礼さん、高橋繁太郎さん、金子未里さん (代理)

2007 スポーツカレンダー

大仙市スポーツ少年団太田支部結団式

トレーニングセンターにて

健康体操教室 (第1回目)

講師 小林恵津子・年11回開催

こどもの日少女野球教室

参加100人 (8チーム)

第18回秋田県親善ゲートボール太田町大会

参加280人 (40チーム)

てくてくウォーキング in おおた

参加67人

第43回家庭婦人バレーボール大会

優勝 齊内地区 (36歳以上の部)

三本扇地区 (35歳以下の部)

第43回太田地域野球大会

優勝 永代川口地区

東北地区高等学校親善招待野球大会

第22回太田地域ソフトボール大会

優勝 横沢地区

スポ少太田支部のAED講習会

消防署東分署にて 参加35人

スポ少太田支部交流球技大会 (野球の部)

優勝 太田北野球クラブ

第53回太田町大運動会 参加約1,000人

優勝 横沢地区

立教大学野球部合宿

第13回太田地域ゴルフ大会

男子の部 優勝 佐々木貞直 (駒場)

女子の部 優勝 佐々木敏子 (斉内)

第14回太田地域ソフトテニス大会

参加68名

第62回国民体育大会 デモスボ行事

グラウンド・ゴルフ 参加740人

スポ少太田支部新人交流球技大会 (野球の部)

優勝 太田東シャイニングスターズ

9 / 8

9 / 2

8 / 19

8 / 5

8 / 1

12

7 / 8

6 / 30

6 / 25

6 / 24

6 / 16

17

6 / 10

6 / 3

5 / 26

5 / 9

5 / 5

4 / 26

4 / 14

互いの1打に一喜一憂 国体デモスポ グラウンド・ゴルフ

9月2日(日)、秋田太田奥羽グラウンド・ゴルフ場を会場に、わか杉国体デモスポ行事グラウンド・ゴルフが開催されました。

親子ペア、職場ペア、一般ペアの3部門に最年少は9歳、最年長87歳と、幅広い年齢層が集いました。見事優勝の栄誉を手にしたペアは、

【親子ペアの部】

木元恭平・木元和男(大仙市)

【職場ペアの部】

富樫幸蔵・佐藤鉄雄(マルトシ建築)

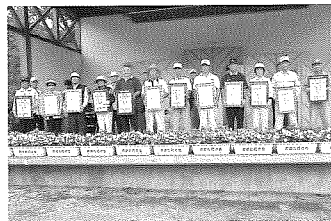
【一般ペアの部】

沢井富治男・舘岡鉄雄(潟上市)

1つのボールを2人で繋ぐペアルールで行なわれた今大会。お互いの1打に一喜一憂しながら、グラウンド・ゴルフの魅力を堪能したようです。



親子ペア入賞者



職場ペア入賞者



一般ペア入賞者

第43回太田地域野球大会(総合体育大会)

いわゆる“部落対抗野球”を制したのが永代川口地区。勝負どころできっちり仕事をこなす渋い試合運びで見事優勝を勝ち取りました。

野球を知り尽くしたベテランと勢いのある若手。この2つの力ががっちり噛み合った永代川口地区。



今年も盛況!第53回太田町大運動会

7月8日、サブ・グラウンドを会場に、昭和30年の太田村誕生から受け継がれてきた伝統の太田町大運動会が開催されました。青空の下、約1,000名が楽しく汗を流しました。

- 【成績】 ①横沢 ②永代川口 ③斉内
④三本扇 ⑤東今泉・新田
⑥太田 ⑥下堰

お楽しみ競技が盛りだくさん



9 / 17 9 / 17 9 / 17 9 / 17

6 / 19 6 / 19

6 / 19

5 / 17

4 / 29

12 / 29

12 / 26

10 / 14

9 / 30

9 / 15

9 / 11

9 / 9

大曲仙北中学校秋季野球大会 準優勝
大曲仙北中学校秋季卓球大会
男子団体準優勝・女子団体3位
大曲仙北中学校秋季ソフトテニス大会 準優勝
大曲仙北中学校秋季柔道大会
女子個人52kg準優勝(佐々木瑞紀)

大曲仙北中学校第2地区中学校野球大会 準優勝
大曲仙北中学校ソフトテニス大会
男子団体準優勝・女子団体3位
女子個人準優勝(本多真生・高橋麻亜衣組)
男子個人3位(佐々木康之・福原尚弥組)
大曲仙北中学校バレーボール大会 3位
大曲仙北中学校ソフトテニス大会

大曲仙北中学校ソフトテニス大会
女子個人優勝(本多真生・高橋麻亜衣組)
大曲仙北春季中学校陸上競技大会
女子走高跳優勝(高橋加奈)
男子3000M3位(高橋拓)
男子800M3位(長沢岳大)
女子走幅跳3位(本多真央)
女子1年100M2位(福原まどか)
大曲仙北中学校ソフトテニス大会
男子団体準優勝・女子団体3位
女子個人準優勝(本多真生・高橋麻亜衣組)

【太田中学校の主な成績】

第23回太田地域ゲートボール大会 優勝上堰地区(一般)・上堰地区(高齢者)
第28回太田地域バドミントン大会 優勝 三本扇地区
第15回秋田太田南部忠平杯 グラウンド・ゴルフ大会 652人
炬火リレー(第62回国民体育大会)
第62回国民体育大会自転車競技ロードレース
第9回奥羽太田ロードレース大会 参加279人
スボ太田支部交流会 秋田市へ 参加61人
冬季少年少女野球教室 講師 伊藤 剛(日本ハム投手 西仙北地域在住)

第15回秋田太田南部忠平杯 グラウンド・ゴルフ大会

9月15・16日の2日間にわたり行われた南部忠平杯グラウンド・ゴルフ大会には、全国各地から652人の選手が集まりました。

山形県の中嶋キヨさんが見事南部忠平杯を手に入りました。



多くのギャラリーに見守られて白熱のプレーオフ。優勝者には、副賞として沖縄県宮古島大会に出場するための旅行券が贈られるのもこの大会の魅力のひとつ。

第9回奥羽太田ロードレース大会

10月14日、第9回となる奥羽太田ロードレース大会が、秋晴れの下行われ、スポーツの秋を十分に満喫しました。平成20年は第10回の記念大会、記憶に残る大会にしようと実行委員のみなさんが思案中です。乞うご期待。



表彰式のひとコマ。賞品は新米・ハチミツと太田の特産品。スポーツの秋と食欲の秋、どちらも楽しめます。

太田出身選手 大活躍!!

9月29日、待望の秋田わか杉国体が開幕。太田地域からは次の選手たちが国体に出場。大きな感動を与えてくれました。

○根本哲吏(築地古館・明治大)

自転車 成年男子 個人ロードレース3位
 ” 4km速度競争準決勝7位
 ” 4km団体追抜競争5位

○中村天晴(新田・明治大)

自転車 成年男子 ケイリン3位
 ” 4km団体追抜競争5位

○佐川健太郎(宮羽・大曲農高)

自転車 少年男子 個人ロードレース出場
 ” エリミネーションレース13位

○高橋隼平(築地古館出身)

軟式野球 一般B 3位

○冨木鷹介(北小神成出身・合川高)

ソフトテニス 少年男子 1回戦敗退

○高橋 津(新田・大曲中)

水泳(競泳) 少年女子B
 100m自由形 予選8位
 400mメドレーリレー 予選5位

○阿部大輔(堤田)

馬術 成年男子 馬場馬術9位
 ” 自由演技馬場馬術8位

「スポーツ少年団の主な成績」

◆太田東シャイニングスターズ(野球)

10/13~14 第27回大仙仙北スポーツ少年団

新人野球神岡大会 ベスト8

◆太田南ファイターズ(野球)

10/27 仙北招待学童野球交流大会 準優勝

◆太田北野球クラブ(野球)

6/30 スポ少太田支部交流球技大会 優勝

◆太田東ミニバスケットボールクラブ(バスケット)

9/8~9

大曲仙北選抜ミニバスケットボール選手権大会 4位

◆太田南ウイングスターズ(バスケット)

2/17~18 (平成18年度)

第5回JAおぼこ杯大曲仙北ジュニアバスケットボール

交歓大会 ブロック準優勝

◆ガッツ太田ミニバスケット(男子バスケット)

12/1 神岡カッパミニバスケットボール大会 優勝

◆太田風の子(ドッジボール・陸上・相撲)

1/27(平成20年)秋田県ドッジボール選手権大会3位

◆太田南大杉(ドッジボール)

平成19年度県ポイントランキング1位

◆中仙太田アルティスタFC(サッカー) (ルーキー高学年の部)

全日本少年サッカー大会秋田県大会出場

(県南地区予選1位)

◆太田秀心館空手道

8/4~5 全国空手道選手権大会

小学校6年女子形の部準優勝(上村美南)

ここでは紹介しきれないほどのスポーツ活動が行われ、地域を盛り上げてくれました。小学生も活躍しています。

国体開催に湧いた2007年の熱気そのままに、これからもスポーツの和を広げていきましょう。特集「スギッチ・イヤー2007」太田のスポーツ活動を振り返る(終)

二〇〇分の一秒を争う
タミヤカップスキー大会



大会を支えたタミヤカップのスタッフ

二月十(十一)日、大台スキー場会場に、県内の小中学生スキーヤーが競い合う2008大台大回転(タミヤカップ)スキー大会が開催されました。

一〇〇分の一秒まで計測するのがスキー競技。〇・〇一秒の世界で競い合う未来のオリンピック候補一七〇名の熱戦が繰り広げられました。

太田Jrレーシングチームの入賞者

小学四年男子の部

①高橋勇輝(太田東小)

藤倉辰見さんに
秋田県スポーツ賞栄誉賞

2月28日、平成19年度秋田県体育協会スポーツ表彰式が、秋田市の平安閣で行われ、藤倉辰見さん(宮羽・72歳)が栄誉賞を受賞されました。

藤倉さんは、大仙市体育協会副会長と大仙市体育協会太田支部長を勤められています。これまで太田町体育協会理事・会長を歴任し、スポーツ団体の育成や、地区対抗の総合体育大会の創設・運営に尽力されました。



表彰式の様子

優勝は横沢地区
19年度太田町総合体育大会

横沢地区が運動会を制した勢いそのままに、総合体育大会を制しました。成績は次の通り。

- ①横沢地区
- ②三本扇
- ③齊内
- ④上堰
- ⑤下堰
- ⑥駒場
- ⑦永代川口
- ⑧太田
- ⑨東今泉新田
- ⑩中里
- ⑪小神成
- ⑫新興大町

東北の精鋭が集結
マスターズスキー大会

東北マスターズスキー大会は、三十五歳から出場でき、東北各地を

中学二年男子の部を制した草薨涼太君は、全県スキー大会(二月十六日)で四位入賞を果たし、全国大会(二月一〜四日・石川県)にも出場しています。今後の活躍が期待されます。

- ③須田忠厚(生保内小)
- ⑥高橋 央(太田東小)
- 中学一年女子の部
- ⑥立川花菜子(大曲中)
- 中学校一年男子の部
- ②佐々木 徹(大曲中)
- ⑥藤枝諒平(角館中)
- 中学二年男子の部
- ①草薨涼太(太田中)

転戦する権威ある大会(日本スキー連盟B級公認)です。

二月二十二〜二十四日に大台ス

キー場で開催された東北マスターズスキー大会に、今年は七十三人の選手が参加し、雪不足で中止となつた昨シーズンの鬱憤を吹き飛ばすような滑りを見せてくれました。参加者を県別にみると

秋田県四十三人 青森県 四人
岩手県 五人 宮城県 五人
山形県 六人 福島県 八人
新潟県 二人 計 七十三人
東北各地の実力者たちが、大台スキー場に集結したことになります。

最高齢は、八十一歳の加藤春作さん(横手スキー連盟)。年齢を感じさせない、しなり強い熟練の滑りは、日々の鍛錬の大切さを教えてくれました。

がんばれ未来の五輪選手
キッズスキー大会

マスターズスキー大会が行われた二月二十三日、マスターズ大会のコースを利用して、大台キッズ大会の転ススキー大会が行われました。

選手は小学一〜三年生の子供たち七十三人。あどけない彼らですが、コースに出れば、タミヤカップやマスターズ選手に引けをとらない滑りを見せてくれました。



果敢にポールを攻める

情報アラカルト

小学生の卒業バイキング

給食センターでは、卒業を迎える児童にお祝い給食を楽しんでもらう卒業バイキングを行っています。いつもと違い、好きなものを選んで食べられるとあって、みんな大満足。栄養士さんの説明を受けて、バランス良く料理を選びました。バイキング給食後、児童1人ひとりから、お礼の手紙が給食センターに届けられました。

給食センターのみなさんへ

今日はとてもおいしいお料理をたくさん用意してくださって本当にありがとうございました。ぼくは毎日こんなにおいしい給食を作ってくださる給食センターで、早くバイキング給食をしたいと待ちどおしかったです。そして今日、手巻きやタコ焼き、デザートなどと、おいしい料理がたくさんあり、おかわりの際にどれにしようかまよいました。そのくらい全ての料理がおいしかったです。ぼくたちが中学校に行ってもおいしいご飯をたくさん作ってください。今日は本当にありがとうございました。

太田北小6年 藤沢京平



大満足の卒業バイキング(3/4)

国見ささらに奨励賞 大仙市芸術文化賞

二月九日、グラントパレス川端で第二回大仙市芸術文化賞表彰式が行われました。二個人・四団体が受賞しました。太田地域からは国見ささら保存会が奨励賞を受賞しました。

国見ささら保存会は、昭和二十六

年に活動を開始し、国見地区に伝えられていきます。さららの演目と演技の正しい継承と次代を担う後継者の育成に力を入れ、六〇年近く活動を続けてきました。また、太田地域内の行事での演説発表や県内外のイベントに積極的に参加し、地域の活性化に貢献していることが評価されたのです。今後もより一層の活躍が期待されています。

引き続き行われた受賞祝賀会で

は、会場及び出席者の都合でさららの演舞は行われませんでした。代わりに十八年度に作成された国見さららのDVDが上演されました。映像には演舞のほか、子ども達も交えた練習風景も写され、会場の方々から感嘆の声が上がりました。

あいさつ 重要!!

太田中学校 2年 藤澤保菜美⑦



晴れの表彰式

☆わが町の「輝人」さん☆

「I LOVE SNOW」



たかはし みつよし
高橋 光芳さん
(小柳)

私は、今シーズンから全日本スキー連盟(以下SAJ) B級公認大会の、東北マスターズスキー大会大回転競技に参戦しています。この大会は、大台スキー場を含む東北ブロック内七スキー場の転戦レースです。

今回転戦して実感したことは、SAJマスターズ委員長・上野満理事(鹿角市)に、「大台大会は絶対に止めないで欲しい」と言わしめたほどの、スキー場の斜面環境と大会運営のすばらしさです。感謝に堪えません。

今後、秋田県スキー連盟マスターズ委員長・藤原鈴司理事(金井伝)を先頭に関係者一丸となり、東北各地に大仙市太田町と大台の名声を轟かせんと精進したいと思います。スノースポーツを愛する者達の合言葉は「I LOVE SNOW」、大台の灯りのもと、皆と輝人であり続けたいと思っています。

(太田町スキー連盟)

サークル・さあくる



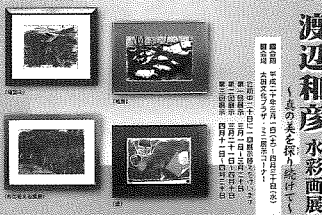
盆友会(ぼんゆうかい)

代表 高橋 章さん
(電話・88-2754)

会員数 31人
会費 年1,000円
活動 ①技術の向上・学習会の開催
②研修視察
③年2回の展示会

「楽しく技術を高めあおう」が合言葉。研修視察も、毎回充実しています。

No.275 ミニ展示コーナー



渡辺和彦 水彩画展
(太田町国見字佐幣神)

会場 太田文化プラザ
会期 平成20年4月30日まで
大仙市絵画グループ彩友会大曲会員です。会期中3回展示替えをします。

俳句教室
二月習作選

朝の陽に雪野は遠く輝けり

寒々と桜つぼみに氷つき

重ね着を脱ぎ脱ぎ雪と戯るる

浅春もそぞろに猫はせはしなき

傘形に渡り行く雁の月夜かな

水底に梵天映し川渡る

雪掻きの一服するも雪を見て

吹雪空風上る如鳥が飛ぶ

スキー帽色とりどりを追い越しぬ

着ぶくれて茶毘許可証を懐に

湯野沢哲太郎

高橋 良子

田口 栄徳

大信田俊郎

野中 竜雄

藤原八重子

大畑 幾子

高橋 光

進藤 順子

藤原 成雄



心豊かに

朝早く除雪する子は独居の家の

戸口に道つけ呉れる

夕映えの山脈青く鎮もりて

藍染めの如杉叢の雪

若き頃は都会での働きを望みしが

今はこの地がどこよりもよし

湯ざめなど気にもかけざり若き日の

ふる屋ののれん川端やなぎ

朝方に気温下りて梅の枝の

水の花見なる庭先の景

刻々と暮色がせまり世の中を

遮断するかにカーテンを引く

八種類の具を入れつくるトン汁を

園児ら食すロツジに集い

しばらくは離ればなれの夫婦茶碗

退きし日に家に持ち来る

路歌
野短
二月詠草より

藤原八重子

藤原ハル子

藤原 サチ

藤原 広子

野中 孝雄

田口 清

高橋千恵子

大信田則子



☆わが町の「輝人」さん☆

Vol. 17

「絵本の楽しみ方」



ふじさわゆきこさん
藤沢由希子さん
(八幡前)

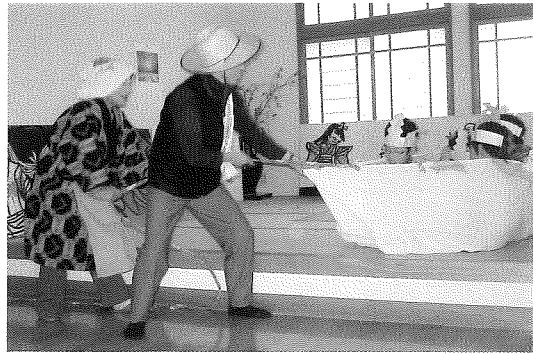
幼い自分が母にしてみせられてきたように、寝る前に布団で絵本を読むのが我が家の習慣です。旅行先でもキャンプのテントでも。そんななか、面白い絵本を見つけたくて参加した県の読み聞かせボランティア養成講座、小学校などでたくさんの子供達を前に絵本を読む機会を与えていただいているのはそんな経緯からです。文章を組み立てる力や、理解して聞く力が育って欲しいなどと難しいことは望んでいません。寝る前のようにただ面白く気軽に聞いてもらえればそれが一番です。

今年度最後の読み聞かせ会の後、「子供達毎回来しみにしていますよ。私も心のオアシスです」と先生が話されたとき、私の絵本が喜ばれたのだと嬉しくなりました。教室全体が和やかになるお話をこれからもお届けしたいです。
(読み語りグループ「虹」のお話ボランティア「いろいろの会」)

手作り劇場で

お話ボランティア「いろりの会」

藤沢 ツマ子



「まだまだ“かぶ”は抜けません」メンバーの妙技に笑顔がこぼれます

敬愛館の一角に移動文庫を開いて四年目の春を迎えました。毎月一回、十二名の仲間で開催くほんの小さいお話を子ども達と楽しんでいきます。

さて、暮れのお話会のこと。地域の方々と子ども達のふれあいを目的に、「大きなかぶ」の即興劇を一緒にすることになりました。臨場感あふれる大きなかぶを作れば、子ども達ものつてくるところかとボールやくす玉、玉入れかご等、あれこれ考えた末、布団カバーに子ども達五、六人が入るということに落ち着きました。即興ですから練習のないぶっつけ本番です。果たして子ども達は、イメージしたように動いてくれるだろうか。

かすっかりその気になっていきます。葉っぱの冠を頭につけ、仲良く袋におさまって何ともほほえましい光景です。

そのうえ、引つ張るたびにキャットキヤツと声を上げ、時には、面白いセリフまで発しながら演じているではありませんか。「うんとこしょ！どっこいしょ！まだまだかぶはぬけません！」と参加者の大きな声援もあり、ほのぼのとした温かい時間がながれて、期待以上のできばえとなったのでした。さすが名役者、かぶを引つ張った子ども達の熱演ももちろんです。

ファイナーレは、羽後町昔語り館の語り部、中川文字さんの昔話で幕です。

「おどぎや、おどぎや、くちびるわだつて、鼻の上えつたば、まなぐ二つ見一つけだ。まだえつたば、このげのけらむしにばわれで、なじぎわだつて、林さ（髪）にげだば、きのご二つ（耳）見一つけだ」と。指を使つての遊び歌に、方言の分からない子ども昔話で育つた年代も、涙と笑いに包まれました。そして「子どもの時に 祖母がら 昔つこ聞がねば こうして思い出すごどもにやがつたしな」と、現在ある自分の姿にふれ、手作り劇場に華を添えてくれました。

「体験がなければ思いおこすこともない」というこの言葉に自分たちの活動の意味を重ねてみました。また、作りの劇遊びで希薄になった地域の絆を少し感じた一日となりました。

編集後記

平成十九年度後半の出来事をまとめ、生涯学習報「はばたき」の第十一号をお届けします。

この原稿を書いている時点で、教育委員会太田分室の平成十九年度の事業もほぼ終わりとなりました。さまざまな事業を地域のみなさんの協力をいたしながら行ってきましたが、いかがでしたでしょうか？

だいぶ前のことになりましたが、社会教育主事講習会（岩手大学会場）に長期間受講した時のこと、講師が「生涯学習は最後は“人”」という言葉は何度も繰り返すのが印象に残りました。その後、担当者として事業を企画・実施してみても、地域のみなさんのご意見・ご協力がなければ事業を行うことが難しいことがよくわかりました。

さて、いよいよ新年度です。学校や会社では新しく一年が始まりますが、生涯学習は「いつでも」、「どこでも」、「どんなことでも」、「やってみよう」と思つた時が第一歩です。そんなみなさんのやる気を引き出せるようこれからも「はばたき」で情報発信していきたいと思ひます。二十年度もどうぞよろしくお願ひします。（小松季晃）

《編集委員》

熊谷和則、草薨 均、富岡洋子
小松季晃、黒田貴彦、草薨 稔

太田の子育て …… No.115

“三つの心を育てましょう”

感謝の心—自然の恵み、家族やこれまで出会った方々への感謝の心は、自分の命はもちろん、あらゆる命を大切にすることをはぐくみます。そして、恩返しをしたり社会や世界に貢献したりしていく勇気を育てます。まず、「ありがとう」と言える子どもに。

思いやりの心—相手の立場に立つて考えることのできる思いやりの心は、人の喜びや悲しみ、痛みへの共感性をはぐくみます。そして、自分を反省し、相手を許す謙虚さ周囲に奉仕する深いやさしさを育てます。

「ごめんなさい」と言える子どもに。

自立の心—夢や志に向かって、主体性を持って生きようとする自立の心は、家庭人、社会人、国民としての責任感や使命感をはぐくみます。そして、新しく進む学校や地域や国際社会に目を向けていくたくましさを育てます。

あなたの子どもの夢は何ですか。その夢の実現のため大いに支援し、協力しましょう。でも、子ども部屋にテレビは不要です。夢や希望を語れる親子になりましょう。

次の記事に氏名の記載誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

記 載 箇 所	訂 正 前	訂 正 後
P3 優良図書利用者表彰 優良図書利用者賞	ささき あいり 佐々木 愛麗	ささき あいら 佐々木 愛麗
P6 2007スポーツカレンダー 8/5 第13回太田地域グラウンド・ ゴルフ大会 女子の部 優勝	佐々木 敏子	佐々木 トシ子
P7 2007スポーツカレンダー 【太田中学校の主な成績】 5/17 女子走幅跳 3位	本 多 真 央	本 多 真 生
P9 100分の1秒を争う ～タミヤカップスキー大会～ 小学四年男子の部 ①	高 橋 勇 輝	高 橋 祐 輝